

●和文に関する課題

以下の設問に従い、別紙の文書を作成し、保存しなさい。

- ※1 作成例（別紙）には、設問番号を丸付き数字で表示しています。参考にすること。
ただし、【設問1】【設問2】一部については表示しないものとする。
- ※2 設問に提示されていない事柄については、作成例（別紙）を参考にし、同じイメージになるように作成すること。
- ※3 図または図形の文字列の折り返しは、必要に応じて設定すること。

■文書の設定

- 【設問1】 新規文書を作成し、ファイルを保存する。
 - ・保存場所はデスクトップの「ワード・プロセッサA」フォルダとする。
 - ・ファイル名は「02WP1」とする。
- 【設問2】 用紙の設定をする。
 - ・余白は上下左右 30mm 程度にする。
 - ・文字数と行数の指定は、「行数だけを指定」し、行数は「38行」とする。
 - ・ヘッダーの右側（上から 10mm の位置）に「競技者氏名」を入力する。
 - ・フッターの中央（下から 10mm の位置）に「ページ番号」を設定する。

■1 ページ目の設定

- 【設問3】 タイトル「十和田市の桜まつり」をワードアートで作成する。ワードアートのスタイルは作成例を参考に、以下の設定を行う。
 - ・フォント：游ゴシック体系、36ポイント
 - ・「十和田市の」は緑色系
 - ・「桜まつり」は白色系、文字の輪郭：ピンク色系、光彩の効果：緑色系を設定
- 【設問4】 サブタイトル「十和田市官庁街通り 駒街道」を入力し、以下の設定を行う。
 - ・フォント：ゴシック体系、12ポイント、太字、オレンジ色系、波線の下線、下線の色（青色系）
 - ・段落：中央揃え
 - ・「駒街道」にルビ「こまかいどう」を設定
- 【設問5】 「『日本の道百選』～5月上旬。」を入力し、以下の設定を行う。
 - ・フォント：明朝体系、10.5ポイント
 - ・「青森県内3位」のみ、フォント：青色系、太字、傍点
- 【設問6】 【設問5】で入力した文書の右側に「デスクトップ」→「和文」フォルダの中から「駒街道.jpg」を挿入し、作成例を参考に、位置とサイズの調整を行う。
- 【設問7】 「デスクトップ」→「和文」フォルダの中から「桜ラベル.png」を挿入し、作成例を参考に、位置とサイズの調整を行う。
- 【設問8】 見出し「世界で十和田だけ！女性騎士の祭典」を入力し、以下の設定を行う。
 - ・フォント：丸ゴシック体系、赤色系、14ポイント、太字、斜体
 - ・段落罫線：左と下、赤色系
 - ・網かけ：種類 45%、黄色系

【設問9】 【設問8】で作成した見出しの下の文書は、「デスクトップ」→「和文」フォルダの中から文書名「女流鎗馬.txt」を読み込む。

- ・フォント：ゴシック体系、10ポイント
- ・3段組み
- ・段落：行間「固定値：15ポイント」

【設問10】 3段組みの2段目の下側に、「デスクトップ」→「和文」フォルダの中から「桜流鎗馬.jpg」を挿入し、作成例を参考に位置とサイズを調整する。

【設問11】 作成例を参考に任意の図形を作成すること。

※1 設定内容については、＜表1＞を参考にすること。また、同じ図形を複数個、挿入する場合は、コピー・貼り付け作業をするとよい。

※2 図形の挿入の順序によって、配置の変更（前面へ移動、背面へ移動）をすること。

＜表1＞

設定内容箇所	1～3の的 (3つ)	鉄砲馬場	「1の的」～ 競い合う。	的(ひし形) (3つ)	的(円) (3つ)
図形の効果	面取り→丸	影→内側(中央)			
塗りつぶし	緑色系	茶色系	テクスチャ →キャンパス	黄色系	白色系
図形の枠線			茶色系		
フォント	ゴシック体系				
フォントスタイル		太字			
フォントの色	白色系		黒色系		
フォントサイズ	10.5pt	12pt	10.5pt		
文字の配置	上下左右中央揃え				

■2ページ目の設定

【設問12】 タイトル「十和田市現代美術館」を図形で作成する。作成例を参考に、以下の設定を行う。

- ・フォント：明朝体系、36ポイント、青色系、太字、中央揃え
- ・図形の塗りつぶし：パターン→ひし形(枠のみ)、黄色系

※Word2019の場合 図形の塗りつぶし：パターン→ひし形(枠のみ) グリッド、黄色系

【設問13】 サブタイトル「美術館コンセプト」を入力し、以下の設定を行う。

- ・フォント：明朝体系、14ポイント
- ・段落：中央揃え、文字の拡大／縮小：150%、蛍光ペンの色：黄色系、太字

【設問14】 【設問13】で作成した見出しの下の文書は、「デスクトップ」→「和文」フォルダの中から文書名「美術館コンセプト.txt」を読み込み、文書内の「草間彌生」に、脚注を挿入する。

- ・フォント：明朝体系、10.5ポイント
- ・段落：行間「固定値：14ポイント」
- ・脚注のフォント：游明朝体系、9ポイント

【設問15】 「デスクトップ」→「和文」フォルダの中から「美術館.jpg」を挿入し、作成例を参考に位置とサイズを調整する。

- ・図のスタイル：光彩の色→オレンジ色系

【設問16】 見出し「＜十和田市現代美術館 地図＞」を入力し、以下の設定を行う。

- ・フォント：ゴシック体系、青色系、14ポイント、破線の下線→青色系

【設問17】【設問16】で作成した見出しの下に作成例を参考に任意の図形を挿入し、地図を作成すること。

- ※1 設定内容については、＜表2＞を参考にすること。
- ※2 図形の挿入の順序によって、配置の変更（前面へ移動、背面へ移動）をすること。
- ※3 地図内のフォントについては全て、明朝体系、10.5ポイント、白色系、上下左右中央とする。
- ※4 地図すべてをグループ化すること。

＜表2＞

・道路：線の色→灰色系、線の太さ→3pt
・市役所：塗りつぶし→青色系、枠線の色→線なし
・十和田市現代美術館：塗りつぶし→赤色系、枠線の色→線なし
・アート広場：塗りつぶし→緑色系、枠線の色→線なし
・消防署：塗りつぶし→青色系、枠線の色→線なし
・地図全体（四角形）：枠線の色→青色系、枠線の太さ→2.25pt
・地図内に「デスクトップ」→「和文」の中から「十和田市現代美術館.jpg」と「アート広場.jpg」の図を挿入する

【設問18】【設問17】で作成した地図の下に任意の図形を挿入し、「所在地：～（最終入館16：30）」を入力する。作成例を参考に、以下の設定を行う。

- ・フォント：游明朝体系、10.5ポイント
- ・段落：行間「固定値：12ポイント」
- ・段落前（「所在地：～」の段落）：0.5行
- ・「所在地」「TEL」：4文字分に均等割り付け
- ・作成例を参考に、インデントを使用して、位置を調整
- ・図形の挿入：角丸四角形、塗りつぶし→黄色系、透明度70%

■3ページ目の設定

【設問19】タイトル「十和田湖冬物語」をワードアートで作成する。ワードアートのスタイルは作成例を参考に設定するものとする。

- ・フォント：丸ゴシック体系、36ポイント、青色系、太字
- ・文字の輪郭：青色系、文字の効果：矢じり
- ※Word2019の場合 文字の輪郭：青色系、文字の効果：シェブロン：上

【設問20】タイトルの右側に「デスクトップ」→「和文」フォルダの中から「十和田湖冬物語.jpg」を挿入し、作成例を参考に位置とサイズを調整する。

- ・図のスタイル：図の効果→ぼかし

【設問21】見出し「冬季観光の振興 冬の祭典」は、作成例を参考に図形で作成する。

- ・フォント：ゴシック体系、12ポイント、白色系、太字、中央揃え
- ・図のスタイル：テーマスタイル→オレンジ色系

【設問22】「極寒の十和田湖～企画も満載。」を入力し、以下の設定を行う。

- ・フォント：游明朝体系、10.5ポイント

【設問23】【設問22】の文書の左側に「デスクトップ」→「和文」フォルダの中から「冬花火.jpg」を挿入し、作成例を参考に位置とサイズを調整する。

- ・図のスタイル：図の効果→反射

【設問24】表を作成し、データを入力する。表の編集は作成例を参考に、以下の設定を行う。

- ・1列目 フォント：明朝体系、10ポイント、中央揃え
文字の拡大：120%、塗りつぶし：黄色系
- ・2列目 フォント：明朝体系、10.5ポイント
- ・罫線：線種→2種類、色→青色系

【設問25】「デスクトップ」→「和文」フォルダの中から「雪ラベル.png」を挿入し、作成例を参考に、位置とサイズの調整を行う。

【設問26】【設問21】同様、見出し「イベント情報」を入力し、フォントと図のスタイルの設定を行う。

【設問27】見出しの下に SmartArt「縦方向画像リスト」を利用し、以下の設定を行い、作成例を参考に、位置とサイズを調整する。

- ・画像：上から順に「デスクトップ」→「和文」フォルダの中から「メインエリア.jpg」「光のエリア.jpg」「アクティビティエリア.jpg」「食のエリア.jpg」を挿入
- ・フォント：メイリオ、11ポイント、黒色系、太字
- ・SmartArtの色：グラデーション 透過 - アクセント6
- ・SmartArtのスタイル：シンプル

■文書全体の調整

【設問28】以上の設問に指示されていない事柄については、作成例（別紙）を参考に、同じイメージになるように作成し、完成とする。